

夢
八月の狂詩曲
まあだだよ
雨あがる
海は見ていた
阿弥陀堂だより
たそがれ清兵衛
座頭市
隠し剣 鬼の爪
博士の愛した数式
花よりもなほ
武士の一分
どろろ
怪談
シルク
明日への遺言
歩いても歩いても
私は貝になりたい
昴 -スバル-
ディア・ドクター

BALLAD 名もなき恋のうた
ヴィヨンの妻 ~桜桃とタンポポ~

アウトレイジ
雷桜

レオニー
最後の忠臣蔵

一命
アウトレイジ ビヨンド

そして父になる
清須会議

蝸ノ記
龍三と七人の子分たち

起終点駅 ターミナル
杉原千畝 スギハラチウネ

海よりもまた深く
真田十勇士

感う After the Rain
海辺のリア

忍びの国
三度目の殺人

アウトレイジ 最終章



映画衣裳デザイナー

黒澤和子の仕事

特別展

2017年
9月15日(金)
～
12月17日(日)

鎌倉市川喜多映画記念館



特別展 映画衣裳デザイナー 黒澤和子の仕事

特別展観覧料

一般 300円 (210円)

小・中学生 150円 (105円)

※()内は20名以上の団体料金

協力
株式会社K&K Bros.
東京衣裳株式会社
東京国立近代美術館フィルムセンター

表紙デザイン：加藤秀之
レイアウト：相馬敬徳

上から『ディア・ドクター』、『花よりもなほ』、『明日への遺言』



世界的巨匠・黒澤明監督の長女として、1954年『七人の侍』と同じ年にこの世に生を受けた黒澤和子。映画にすべてを捧げる父の姿を傍らで見てきた娘は、やがて映画の世界に入り、公私ともに父を支えるようになります。そんな彼女が出会ったのが「衣裳」という仕事でした。

黒澤監督晩年の作品で経験を積んだ後、衣裳デザイナーとして数多くの作品を手がけるようになった彼女は、豊富な知識に裏打ちされた時代考証と、衣裳に経年劣化を施し作品に奥行きを与える《ヨゴシ》の技術によって、今や映画界に欠かすことのできない存在となっています。監督のイメージを第一に考え、作品に貢献するその仕事ぶりは、小泉堯史、北野武、是枝裕和など、現在の日本映画を代表する監督たちから絶大な信頼を集めています。また時代劇から現代劇までジャンルを問わず活躍、近年は『と姉ちゃん』『軍師官兵衛』などのテレビドラマや海外にも仕事の間を広げています。

本展では、映画で実際に使用された衣裳をはじめ、デザイン画やポスター、ヨゴシ道具を展示し、黒澤和子の仕事を通して映画衣裳の世界をご紹介します。関連上映では、彼女が衣裳デザインを手がけた作品を中心に、創作の上で刺激を受けた外国映画も上映します。

映画作りにおける大事な要素でありつつも、これまで取り上げられる機会の少なかった映画衣裳を通して、映画の重層的な魅力を再発見していただけますと幸いです。

10月6日(金) 13:30～
特別上映『ディア・ドクター』
+トークイベント

『ディア・ドクター』の
世界をつくるものたち
ゲスト：西川美和監督

『ゆるる』『永い言い訳』をはじめ、手がける作品すべてで卓越した手腕を發揮する西川美和監督は、監督・脚本に留まらず、小説やエッセイが注目を集めるなど創作者として独自の立場を開拓しています。西川監督の映画世界はどのように作られるのか、黒澤和子さんが衣裳を担当した『ディア・ドクター』を中心にその秘密を探ります。

一般 1500円 小・中学生 750円
チケット発売日：9月16日(土)

11月18日(土) 13:30～
特別上映『まあだだよ』
+トークイベント

映画衣裳のいま・むかし
ゲスト：川田真之氏
(東京衣裳株式会社 代表取締役社長)

昭和8年の創業以来、映画・演劇・テレビなど各方面で業界を牽引してきた東京衣裳。三代目の川田社長は時代劇に情熱を注ぎ、黒澤和子さんと数多くの作品を作り上げてきました。映画衣裳の歴史から黒澤監督作品、『忍びの国』など最新作まで、新たな角度から映画の魅力をお話しいたできます。

一般 1500円 小・中学生 750円
チケット発売日：10月21日(土)

12月16日(土) 14:00～
トークイベント

映画衣裳☆事始め
ゲスト：黒澤和子氏

黒澤明監督の『夢』から映画衣裳に携わり、現在では年に4～5本の作品を手掛けるなど大忙しの黒澤和子さん。「映画の」衣裳を作るとはどういうことなのでしょう。時代劇と現代劇の違いとは？作品を見るだけではわからない、衣裳デザインの奥深い世界についてお話しいただきます。

一般 1000円 小・中学生 500円
チケット発売日：11月18日(土)

そして父になる



出産時、病院で子ども同士が取り違えられたことが発覚した2組の家族が、家族として過ごした年月と血の繋がりの間で揺れ動く様を描き、家族や幸福のあり方を問いかける話題作。カンヌ映画祭審査員特別賞受賞。

2013年/カラー/DCP/121分 監督：是枝裕和
出演：福山雅治、尾野真千子、真木よう子、リリー・フランキー

歩いても 歩いても



夏の終わり、実家集った家族の思いが交錯する一日を丁寧に描き出した名作。母の料理、家に刻まれた歴史、父・母・息子・嫁、それぞれの立場や関係の微妙なずれなど、細かな描写の積み重ねが観る者の記憶を揺さぶる。

2008年/カラー/35mm/114分 監督：是枝裕和
出演：阿部寛、夏川結衣、樹木希林、原田芳雄、YOU

ディア・ドクター



山あいの小さな村で住民から慕われる唯一の医者が失踪。村全体が動揺する中浮かび上がってきたのは、彼が抱えてきた嘘とその優しさを支えられた人々の姿だった…心に染み入るキネマ旬報ベスト・テン第1位受賞作。

2009年/カラー/35mm/127分 監督：西川美和
出演：笑福亭鶴瓶、瑛太、余貴美子、香川照之、八千草薫

杉原千畝 スギハラチウネ



第二次世界大戦下、リトアニア赴任中に迫害に苦しむユダヤ人約6千人にビザを発給し、“日本のシンドラー”と称される外交官・杉原千畝の伝記映画をアンコール上映。鎌倉に眠るゆかりの人物の足跡を辿る。

2015年/カラー/DCP/139分 監督：チェリン・グラック
出演：唐沢寿明、小雪、ボリス・シツ、アグニェシュカ・グロホフスカ

ヴィヨンの妻 桜桃とタンポポ



太宰治自身がモデルとされる短篇小説の映画化。戦後直後の東京を舞台に、放蕩三昧の小説家と幼子を抱えた妻を巡る愛憎の物語を、次第にしたたかになっていく妻の視点から描く。モンリオール世界映画祭監督賞受賞。

2009年/カラー/35mm/114分 監督：根岸吉太郎
出演：松たか子、浅野忠信、広末涼子、妻夫木聡、室井滋

明日への遺言



米軍の捕虜を処刑し、B級戦犯として絞首刑に処された岡田資の軍事裁判を丹念に描いた法廷劇。自らの罪を正面から受け止めると同時に米軍側が行った空襲への批判を展開、部下を守り信念を貫く男の生き様を描く。

2007年/カラー/35mm/110分 監督：小泉堯史
出演：藤田まこと、富司純子、ロバート・レッサー、フレッド・マックイーン

現代劇の呼吸

10月3日(火)―8日(日)

11月14日(火)―19日(日)

黒澤明の映画と 黒澤明に見せたかった映画

まあだだよ



随筆家として名高い内田百閒の戦前から戦後にかけての日々を、門下生との交流や愛猫ノラとの生活を中心に描き、黒澤監督の遺作となった。名優・松村が百閒を飄々と好演、彼を支える妻を香川が頼もしく演じる。

1993年/カラー/Blu-ray/134分 監督：黒澤明
出演：松村達雄、香川京子、井川比佐志、所ジョージ、寺尾聰

エレニの帰郷



黒澤監督が最も尊敬していたというギリシャの名匠の遺作。「20世紀3部作」として『エレニの旅』に続く本作では、歴史に翻弄され帰る場所を失った人々の悲しみを時代の移ろいと共に描き、偉大な映画作家の足跡を刻んだ。

2008年/ギリシャ＝ドイツ他/カラー/DCP/127分 監督：テオ・アングロプロス
出演：ウイレム・デフォ、ブルーノ・ガンツ、イレヌ・ジャコブ、ミシェル・ピコリ

11月1日(水)―5日(日)

黒澤和子が刺激を受けた 外国映画の衣裳たち

麗しのサブリナ



『ローマの休日』に続くオードリー主演の傑作ロマンティック・コメディ。伝説の衣裳デザイナー、イーディス・ヘッドが衣裳を担当、サブリナパンツやジバンシィとの出会いを生むなどファッション面でも見逃せない作品。

1954年/アメリカ/白黒/DCP/113分 監督：ブリー・ワイルダー
出演：オードリー・ヘプバーン、ハンフリー・ボガード、ウィリアム・ホールデン、ジョン・ウィリアムズ

フェリーニのアマルコルド



イタリアの方言で「思い出すこと」を意味する本作は、フェリーニの中でも特に自伝的要素が強いと言われる。1930年代、ファシズム政権下の地方都市に暮らす少年の春夏秋冬を、詩情溢れるタッチでユーモラスに描く。

1973年/イタリア＝フランス/カラー/Blu-ray/124分 監督：フェデリコ・フェリーニ
出演：ブルーノ・ザニン、ペペ・マッジョ、アルマンド・ブランチャ、マグリ・ノエル
※4Kレストア版を2Kダウンコンパート版で上映

12月1日(金)―3日(日)、12日(火)―17日(日)

時代劇百花繚乱

ひぐらし 蝸ノ記



葉室麟の直木賞受賞作を映画化。不義密通の罪により、10年後の切腹と家譜の編纂を命じられた男と、彼を監視するうちに敬愛の念を抱いていく若い武士が過ごす日々を、美しい四季の自然と共に清康に描く正統派時代劇。

2014年/カラー/DCP/129分 監督：小泉堯史
出演：役所広司、岡田准一、堀北真希、原田美枝子

花よりもなほ



江戸の泰平の世、父の仇討ちを志すも弱すぎる侍を中心に展開する貧乏長屋の人情物語。黒澤和子が得意とする『ヨゴシ』のテクニクが遺憾なく発揮される。監督初の時代劇だが、弱き者に注がれる眼差しは変わらずに温かい。

2006年/カラー/35mm/127分 監督：是枝裕和
出演：岡田准一、宮沢りえ、古田新太、浅野忠信、香川照之

座頭市



勝太郎の当たり役である座頭市を大胆にリメイクした、北野監督初の娯楽時代劇。金髪に朱塗りの仕込み杖という出立ち、大団円でのタップダンスなど常識を覆す新鮮さで世界を魅了し、ヴェネチア国際映画祭監督賞受賞。

2003年/カラー/35mm/116分 監督：北野武
出演：ビートたけし、浅野忠信、夏川結衣、大楠道代、岸辺一徳

清須会議



コメディに揺るぎない力を発揮する三谷幸喜が豪華キャストを揃えて贈る時代劇。織田信長亡き世の跡継ぎを決める会議を舞台に、歴史上の人物たちが人間味たっぷりに描かれる。絢爛かつポップな衣裳が画面に花を添える。

2013年/カラー/DCP/138分 監督：三谷幸喜
出演：役所広司、大泉洋、小日向文世、佐藤浩市、妻夫木聡

真田十勇士



近年再び注目を集める真田幸村と、彼に仕えたとして講談などで親しまれる十勇士の物語を、虚実織り交ぜ、遊び心満載で描いた新感覚の時代劇。若手俳優たちのエネルギーを生かすオリジナリティ溢れる衣裳も魅力。

2016年/カラー/DCP/135分 監督：堤幸彦
出演：中村勘九郎、松坂桃李、大島優子、永山絢斗、大竹しのぶ

映画鑑賞料金/トークイベント
一般 1,000円 小・中学生 500円
特別上映
一般 1,500円 小・中学生 750円
※映画鑑賞券のご提示で特別展もご覧いただけます。
※販売枚数に達した場合、当日券の販売はございません。
※詳しい上映日は、裏面のスケジュールをごらんください。

チケット発売日
10月の上映作品……9月16日(土)
11月の上映作品……10月21日(土)
12月の上映作品……11月18日(土)

画・音の良好でないものがあります。場合によって上映素材・作品の変更がありますことをご了承ください。

9月26日(火)～10月1日(日)

協力：東京大学・表象文化論、東京国立近代美術館フィルムセンター

中華電影股份有限公司は1939年上海に設立され、川喜多長政が軍部の要請により副董事長(副社長)を務めた映画会社です。日中友好を願っていた長政は、日本占領下の上海で“中国人の、中国人による、中国人のための映画”を信念に業務にあたりました。本特集は、映画史の知られざる一面に光を当て、川喜多夫妻の足跡を辿るものです。

特別上映

9月30日(土) 13:00～『萬世流芳』上映+トークイベント

映画『萬世流芳』と李香蘭

川間文俊氏(東京大学教授)

10月1日(日) 13:30～『木蘭従軍』上映+トークイベント

中華電影とその時代

若川氏(上海戯劇学院映画芸術研究センター教授)

木蘭従軍



唐の伝説に基づく京劇の映画化で、中華電影によって占領地区で公開された最初の作品。救国・愛国に燃える男装の美少女が活躍するという反日の寓意が大眾に支持され大ヒット、1942年には日本で公開された。

1939年/白黒/35mm/94分 監督：卜萬蒼 脚本：歐陽予倩 出演：陳雲裳、梅熹、韓蘭根、劉繼群、殷秀琴、尤老照

西遊記 鉄扇公主の巻 [日本語吹替版]



萬兄弟によるアジア初の長編アニメーション。喜劇俳優や京劇役者の演技が参考にされ、山水画を取り入れた作風は若き手塚治虫に影響を与えた。日本公開にあたって徳川夢声ら活動弁士が吹き替えに参加。

1941年/白黒/35mm/65分 監督：萬籟鳴、萬古蟾 日本語版演出・声の出演：徳川夢声 声の出演：山野一郎、神田千鶴子、牧野周一

萬世流芳



林則徐とアヘン戦争の舞台裏を題材にした作品で、各監督が得意分野を担当し完成させた。中華電影と満映が誇るスター女優の共演が話題となり、李香蘭の歌う主題歌「売糖歌」も大ヒットした。*音声に一部欠落がある。

1942年/白黒/35mm/151分 監督・脚本：朱石麟 監督：卜萬蒼、馬徐維邦、張善琨、楊小仲 出演：高占非、李香蘭、陳雲裳、袁美雲、王引

狼火は上海に揚る



戦時中の(映画法)により設立された大映と中華電影の合作映画。明治維新前夜の上海を舞台に、高杉晋作の活躍を時代劇の大スター阪東妻三郎が堂々と演じる。中国語題は「春江遺恨」。*1巻目が欠落している。

1944年/白黒/35mm/65分 監督：稲垣浩、岳楓 脚本：八尋不二 出演：阪東妻三郎、月形竜之介、石黒達也、梅熹、李麗華、王丹鳳

かまくら世界映画週間〈イタリア篇〉

10月24日(火)～29日(日)

協力：かまくら アッカデミア・イタリアーナ

川喜多夫妻が理念とした“映画が世界を結ぶ”をテーマに、世界各国の映画を通して国際文化交流の場となることを目指し開催している「かまくら世界映画週間」。今回は、クラシックの名作から新作まで4作品の映画上映とトークイベントで、芸術と美食の国イタリアの魅力をお楽しみ頂きます。

トークイベント

10月27日(金) 16:00～

映画が結ぶイタリアと日本

サブリーナ・バラチェッティ氏(ファースト映画祭 最高責任者)

10月28日(土) 15:35～

私の好きなフェリーニ

ささめやゆき氏(絵本作家・版画家・イラストレーター)

*本特集の映画チケットでご参加いただけます。(先着順)

汚れなき抱擁



ローマで浮き名を流した美男のアントニオは、故郷のシチリアに帰り、美しき娘バルバラとの結婚を決めるが…。愛するが故に夫婦の関係を築くことができない男の葛藤を名優マストロヤンニが演じた文芸映画の名作。

1960年/イタリア/白黒/DCP/101分 監督：マウロ・ボロニーニ 出演：マルチェロ・マストロヤンニ、クラウディア・カルディナーレ、ピエール・ブラスール、リナ・モレリ

家族の肖像 デジタル完全修復版



18世紀イギリスで流行した家族の団楽画に囲まれて、ローマの豪邸に一人暮らす老教授。そこにやってきた、ある“家族”によって、かつての生活が一変していく。イタリアを代表する巨匠ヴィスコンティ、晩年の代表作。

1974年/イタリア=フランス/カラー/DCP/121分 監督：ルキノ・ヴィスコンティ 出演：パート・ランカスター、シルヴァーナ・マンガノ、ヘルムート・バーガー

イタリアは呼んでいる



イギリスの人気コメディアンコンビによる美味しく楽しい5泊6日のイタリア旅行。ピエモンテからカプリ島へと巡る旅の途中には『ローマの休日』のロケ地巡りも登場し、映画ファンにはたまらない魅力満載の話題作。

2014年/イギリス/カラー/DCP/108分 監督：マイケル・ウィンターボトム 出演：スティーヴ・クーガン、ロブ・ブライドン、ロージー・フェルナー、クレア・キラン、マルタ・パリオ

ローマ法王になる日まで



コンクラベ(法王選挙)のためにパチカンを訪れたベルゴリオ枢機卿は、運命の日を前に自身の半生を振り返る。2013年、第266代ローマ法王に就任したフランシスコの知られざる激動の半生を描いたヒューマンドラマ。

2015年/イタリア/カラー/DCP/113分 監督：ダニエーレ・ルケッティ 出演：ロドリゴ・デラ・セルナ、セルヒオ・エルナンデス、ムリエル・サンタ・アナ、メルセデス・モラーン

11月21日(火)～26日(日)

家とは人間の心が宿る場所のこと。人間を描いてきた映画は、必然的に彼らが生きる「家」を描き、そこで積み重ねられていく「暮らし」を見つめてきました。家族で築く家もあれば、他人同士で作っていく家もある。本特集ではそんな「家」や「暮らし」の様々なあり方を教えてくれる日本映画をご紹介します。

バリアフリー上映

(音声ガイド+日本語字幕付上映)

『この世界の片隅に』 21日(火) 14時の回

『アラヤシキの住人たち』 24日(金) 13時半の回

障害者手帳をお持ちの方(介助者含む)は10月21日より申込を受け付けます。詳細はお問合せください。

人生フルーツ



愛知県、高蔵寺ニュータウンに暮らす津端修一、英子夫妻。かつて修一が開発に関わったこの地で、50年にわたる自然との共生を模索してきた二人の生活を通して、本当の豊かさとは何かを問い直すドキュメンタリー。

2016年/カラー/DCP/91分 監督：伏原健之 ナレーション：樹木希林

この世界の片隅に



戦時中の広島を舞台に、嫁ぎ先で失敗を繰り返しながらも明るく生きる主人公・すずの日常を繊細な筆致で描く長編アニメーション。人々の工夫を凝らした生活の営みが、戦争という強烈な体験の中で鮮やかに浮かび上がる。

2016年/カラー/DCP/128分 監督：片淵須直 原作：この時代 声の出演：のん、細谷佳正

アラヤシキの住人たち



北アルプスの山裾にある真木共働学舎では、今の社会に生きづらさを感じる人も含め、様々な人たちが互いを尊重しながら一緒に生活している。生き物として生きることの意味を問いかける彼らの春夏秋冬を見つめる。

2015年/カラー/Blu-ray/117分 監督：本橋成一 ※全ての回で日本語字幕が付きま。

映画鑑賞料金

一般 1,000円 小・中学生 500円

特別上映

一般 1,500円 小・中学生 750円

チケット発売日

中華電影とその時代

9月1日(金)

かまくら世界映画週間

9月16日(土)

家こそ心の住まう場所

10月21日(土)

上映スケジュール

シネマセレクション
中華電影とその時代
知られざる映画史入門
チケット発売日：9月1日(金)

9	26 火		13:00 萬世流芳 (151分)
	27 水	10:30 木蘭従軍 (94分)	14:00 狼火は上海に揚る (65分)
	28 木		14:00 西遊記 鉄扇公主の巻 (65分)
	29 金		14:00 狼火は上海に揚る (65分)
	30 土		13:00 [特別上映]萬世流芳 (151分)+トークイベント
10	1 日	10:30 西遊記 鉄扇公主の巻 (65分)	13:30 [特別上映]木蘭従軍 (94分)+トークイベント

黒澤和子の仕事 関連上映
現代劇の呼吸
チケット発売日：9月16日(土)

10	3 火	10:30 そして父になる (121分)	14:00 歩いても 歩いても (114分)
	4 水		14:00 ディア・ドクター (127分)
	5 木		14:00 そして父になる (121分)
	6 金	10:30 歩いても 歩いても (114分)	13:30 [特別上映]ディア・ドクター (127分)+トークイベント
	7 土	10:30 ディア・ドクター (127分)	14:00 そして父になる (121分)
	8 日	10:30 そして父になる (121分)	14:00 歩いても 歩いても (114分)

黒澤和子の仕事 関連上映
戦時から戦後へ
激動の時代を描く
チケット発売日：9月16日(土)

10	17 火	10:30 杉原千畝 スギハラチウネ (139分)	14:00 ヴィヨンの妻 (114分)
	18 水		14:00 明日への遺言 (110分)
	19 木		14:00 杉原千畝 スギハラチウネ (139分)
	20 金	10:30 ヴィヨンの妻 (114分)	14:00 杉原千畝 スギハラチウネ (139分)
	21 土		14:00 ヴィヨンの妻 (114分)
	22 日	10:30 杉原千畝 スギハラチウネ (139分)	14:00 明日への遺言 (110分)

かまくら世界映画週間
〈イタリア篇〉
チケット発売日：9月16日(土)

10	24 火	10:30 家族の肖像 (121分)	14:00 ローマ法王になる日まで (113分)
	25 水	10:30 汚れなき抱擁 (101分)	14:00 イタリアは呼んでいる (108分)
	26 木	10:30 イタリアは呼んでいる (108分)	14:00 ローマ法王になる日まで (113分)
	27 金	10:30 家族の肖像 (121分)	14:00 汚れなき抱擁 (101分)
	28 土	10:30 ローマ法王になる日まで (113分)	13:30 イタリアは呼んでいる (108分) 15:35 トークイベント
	29 日	10:30 汚れなき抱擁 (101分)	14:00 家族の肖像 (121分)

黒澤和子の仕事 関連上映
黒澤和子が刺激を受けた
外国映画の衣裳たち
チケット発売日：10月21日(土)

11	1 水	10:30 麗しのサブリナ (113分)	14:00 フェリーニのアマルコルド (124分)
	2 木		14:00 麗しのサブリナ (113分)
	3 金・祝	10:30 フェリーニのアマルコルド (124分)	14:00 麗しのサブリナ (113分)
	4 土		14:00 フェリーニのアマルコルド (124分)
	5 日	10:30 麗しのサブリナ (113分)	14:00 フェリーニのアマルコルド (124分)

黒澤和子の仕事 関連上映
黒澤明の映画と
黒澤明に見せたかった映画
チケット発売日：10月21日(土)

11	14 火	10:30 まあだだよ (134分)	14:00 エレニの帰郷 (127分)
	15 水		14:00 まあだだよ (134分)
	16 木		14:00 エレニの帰郷 (127分)
	17 金		14:00 エレニの帰郷 (127分)
	18 土		13:30 [特別上映]まあだだよ (134分)+トークイベント
	19 日		14:00 エレニの帰郷 (127分)

シネマセレクション
家こそ心の住まう場所
Home is where the heart is
チケット発売日：10月21日(土)

11	21 火	10:30 人生フルーツ (91分)	14:00 この世界の片隅に (128分) *パリアフリー上映
	22 水	10:30 アラヤシキの住人たち (117分)	14:00 人生フルーツ (91分)
	23 木・祝	10:30 この世界の片隅に (128分)	14:00 人生フルーツ (91分)
	24 金	10:30 人生フルーツ (91分)	13:30 アラヤシキの住人たち (117分) *パリアフリー上映
	25 土	10:30 この世界の片隅に (128分)	14:00 アラヤシキの住人たち (117分)
	26 日	10:30 人生フルーツ (91分)	14:00 この世界の片隅に (128分)

黒澤和子の仕事 関連上映
時代劇百花繚乱
チケット発売日：11月18日(土)

12	1 金	10:30 蝸ノ記 (129分)	14:00 花よりもなほ (127分)
	2 土	10:30 花よりもなほ (127分)	14:00 蝸ノ記 (129分)
	3 日	10:30 蝸ノ記 (129分)	14:00 花よりもなほ (127分)
	12 火	10:30 座頭市 (116分)	14:00 清須会議 (138分)
	13 水		14:00 真田十勇士 (135分)
	14 木		14:00 座頭市 (116分)
	15 金	10:30 清須会議 (138分)	14:00 真田十勇士 (135分)
	16 土	10:30 真田十勇士 (135分)	14:00 黒澤和子さんトークイベント
	17 日	10:30 清須会議 (138分)	14:00 座頭市 (116分)



Kamakura City Kawakita Film Museum
鎌倉市川喜多映画記念館
〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12
TEL: 0467-23-2500
HP: <http://www.kamakura-kawakita.org>

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)、
9月19日(火)、10月10日(火)
主催：川喜多・KBSグループ(鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者)
※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

チケット取り扱いお問合せ先
川喜多映画記念館窓口
たらば書房(鎌倉駅西口)
0467-22-2492
島森書店(鎌倉駅東口)
0467-22-0266
上州屋(大船駅東口)
0467-43-1000

鎌倉市秋の施設公開のご案内 旧川喜多邸別邸(旧和辻邸) 一般公開

10月14日(土)、15日(日)
10:00~16:00(無料)



当館敷地内に建つ「旧川喜多邸別邸(旧和辻邸)」は、背後の山並みと棧瓦葺きの屋根が調和した、木造平屋建ての和風建築で、平成22年9月に鎌倉市で初めて「景観重要建造物」に指定されました。年に2回、春と秋に一般公開しています。
※荒天時は公開が中止となる場合があります。